

中国情報（畜産）

2007年8月17日号

©2007年7月における中国の畜産物価格情勢

【中国農業部】

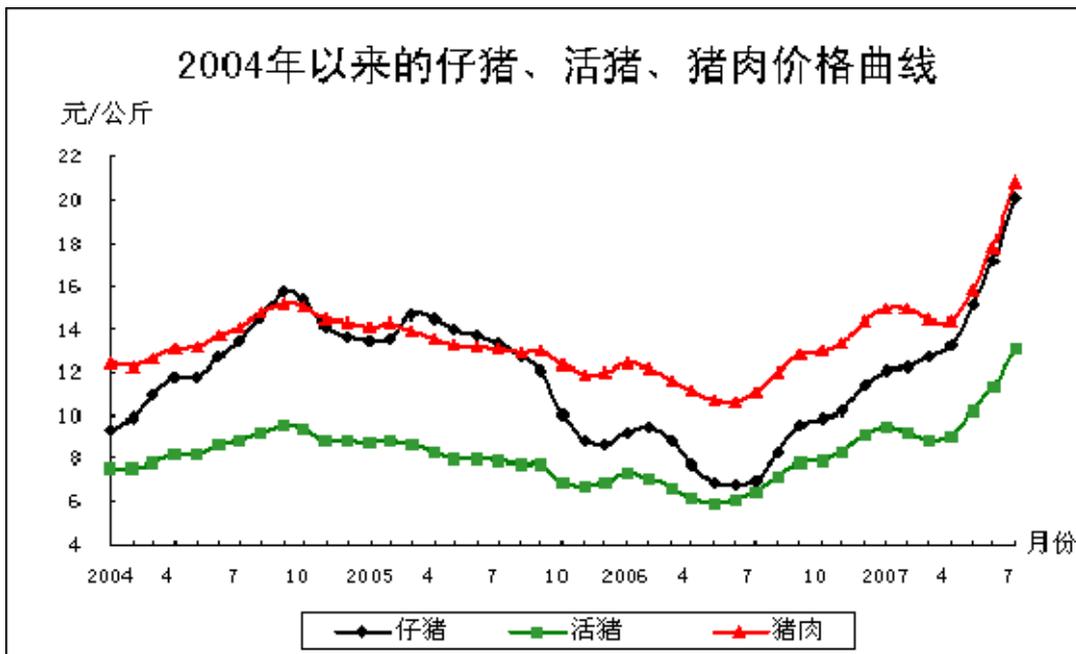
中国農業部は先ごろ、2007年7月における中国の畜産物及び飼料価格情勢の分析結果について発表した。その概要は以下のとおりである。

農業部畜牧業司が実施した全国450カ所の定点調査統計によると、7月の豚産品価格は引き続き大幅に上昇し、鶏卵価格はやや下落した。牛肉、羊肉（注：中国では、一般に綿羊とヤギを区別せずに「羊」と総称する。同様に、「羊肉」は綿羊肉とヤギ肉の総称。以下同じ）価格は、安定しつつもやや上昇した。7月の豚／穀物比（豚の販売価格に対する飼料費用の比率を表したもの。豚の販売価格÷穀物の価格で産出）は7.96で、前月比0.98ポイント上昇し、損益分岐点である5.5を11カ月連続で上回った。

1 豚産品価格は顕著に上昇

2007年7月の全国の子豚、豚及び豚肉の平均価格は、それぞれ1kg当たり20.11元、13.12元及び20.77元となり、いずれも史上最高記録を更新した。前月比では、それぞれ17.1%高、15.4%高及び17.1%高となった。3カ月連続の大幅上昇であるが、そのうち豚肉価格は前年同月比の上昇幅が史上最高となった。子豚価格の最高は遼寧省で、1kg当たり29.27元となった。北京市、河北省、吉林省、安徽省、広東省、広西チワン族自治区、海南省では、価格の上昇幅が25%を超えた。豚価格の最高は広東省で、16.11元に達した。黒龍江省、福建省、広西チワン族自治区、海南省及び四川省では、上昇幅が20%を超えた。豚肉価格が比較的高かったのは、上海市、広西チワン族自治区及び遼寧省で、いずれも23元以上の水準であった。豚の主産地である河北省、遼寧省及び広西チワン族自治区における豚肉価格の上昇幅は、25%を超えた。

前年同月比では、子豚、豚及び豚肉価格はそれぞれ186.9%高、102.8%高及び87.8%高となった。1～7月の平均価格は、それぞれ前年同期比82.5%高の1kg当たり14.68元、55.5%高の10.2元及び41.9%高の16.17元となった。



2 鶏卵価格はやや下落

全国の鶏卵平均価格は、前月比4%安の1kg当たり7.59元となった。東北の遼寧省及び黒龍江省の価格が比較的低く、いずれも6元以下であった。華南及び西南地区である広西チワン族自治区、四川省、湖南省、海南省及び貴州省では比較的高く、9元を超える水準となった。鶏及び丸どり価格は、それぞれ前月比2.2%高の13.59元及び3.2%高の13.47元となった。レイヤーヒナ価格は、前月比1.7%安の1羽当たり2.83元、ブロイラーヒナ価格は6.4%高の同3元となった。



前年同月比では、鶏卵、鶏及び丸どり価格は、それぞれ32.7%高、38.3%及び37%高となった。レイヤーヒナ及びブロイラーヒナ価格は、それぞれ53.8%高及び80.7%高となった。1～7月の鶏卵、鶏及び丸どり平均価格は、1kg当たり7.5元、12.59元及び12.38元で、前年同期比30.4%高、31.1%高及び27.8%高となった。

3 牛・羊肉価格は、安定しつつもやや上昇

全国の牛肉及び羊肉平均価格は、それぞれ1kg当たり22.02元及び23.32元で、前月比3.8%高及び2.9%高となった。牛肉主産地である河北省、遼寧省、吉林省、山東省及び河南省の牛肉平均価格は、同3.8%高の20.98元となった。主要消費地である上海市、浙江省、福建省、広東省及び海南省における牛肉平均価格は、同3.4%高の27.2元となった。

羊肉主産地である河北省、内蒙古自治区、山東省、河南省及び新疆ウイグル自治区の羊肉平均価格は、同3.9%高の22.06元となった。主要消費地である上海市、浙江省、福建省、広東省及び海南省では、同0.3%高の27.53元となった。

前年同月比では、牛肉及び羊肉価格はそれぞれ20.3%高及び27.7%高となった。1～7月の平均価格は、それぞれ前年同期比11.6%高の20.5元及び同18.0%高の21.7元となった。

